

すくすく園では、お子様が病気の回復期にお預かりしています。普段は元気いっぱいの子ども達も疲労で体調を崩すこともあります。ご家庭でもかかりやすい病気についての症状と正しい対応を知っていればあわてずに済みます。鳥取県中部感染症流行情報を参考にいただき、手洗い、消毒、うがい、マスク着用を徹底しながら病気に負けないように体調管理を心がけていきましょう。

鳥取県中部感染症流行情報

疾病名	第1週	第2週	第3週	第4週
インフルエンザ	★	★	★	★
感染性胃腸炎	△	△	△	×
水痘（水ぼうそう）	×	△	△	△
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	×	×	×	×
手足口病	○	○	○	○
ヘルパンギーナ	×	×	×	×
咽頭結膜熱	◎	○	○	○
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	★	★	★	★
流行性角結膜炎	×	×	△	×
マイコプラズマ肺炎	×	×	×	×
伝染性紅斑	×	×	×	×
RSウイルス感染症	×	×	×	×

★警報発令中

◎流行している

△散発

○やや流行している

×患者発生極少又はなし

今月の気になる病気

インフルエンザ

インフルエンザとは？

38度以上の発熱や寒気、全身の痛みやだるさなどの症状が現れる病気です。インフルエンザは、インフルエンザウイルスへの感染を原因に発症します。インフルエンザウイルスにはA型、B型、C型の3種類があり、このうち冬季に流行する季節性インフルエンザはA型とB型によるものです。また、季節性インフルエンザの場合、流行前にワクチンを摂取することによって発症する可能性を下げたり、発症した場合の重症化を予防したりできます。インフルエンザは、風邪と比較すると子どもや妊婦、高齢者などは重症化しやすいと言われています。

症状

風邪と間違われやすいインフルエンザですが、風邪に比べて高熱が出て、のどの痛みだけでなく、関節痛や筋肉痛を伴います。さらに急激に症状が出始め、症状が出る部位も局所的ではなく、全身に倦怠感が現れるのも特徴です。

潜伏期間は1～4日（平均2日）で多くの場合1週間程度で治りますが、乳幼児や高齢者、基礎疾患を持つ方の中には、肺炎を併発します。

- ◎ A群溶血性レンサ球菌咽頭（溶連菌感染症）が引き続き流行しています。

【感染を拡大させないため、対策しましょう】

- ・石けんでの手洗い、うがいをしましょう
- ・タオルや食器などは別々に使用しましょう
- ・外出時はマスクを着用しましょう

